



2025年度日本語教育学会 秋季大会一般公開プログラム

共生社会と日本語教育

~何のために日本語教育はあるべきか~



2025年11月22日(土)10:00~12:00

富山国際会議場(富山県富山市)

定員:700名 事前申込不要

(どなたでもご参加いただけます)



外国人住民が増加している現在、これからの「共生社会」に おける日本語教育はどのような方向に進むべきなのでしょうか。 日本の人口動向、外国人集住都市の取り組み、当事者の経験を 通し、日本語教育は何ができるのかについて一緒に考えます。

プログラム



現在の日本とこれからの日本-外国人数の変化から-是川 夕 氏(国立社会保障・人口問題研究所 国際関係部長)



浜松市日本語学習支援事業のあゆみとこれから〜外国人集住都市の実践から〜 内山 夕輝 氏(公益財団法人 浜松国際交流協会 主幹)

私の「ライフ」と日本語、そして、「これからの外国人」と日本語 山口 クリセルダ 氏(富山アジア経済技術協同組合職員 通訳・生活指導担当)



これからの共生社会で、日本語教育は何ができるのか

神吉 宇一 氏(武蔵野大学 学外学修推進センター センター長/グローバル学部 教授)

<mark>進行・趣旨説明:栗又由</mark>利子(株式会社 きぼう国際外語学院 主任講師)

※<u>当日の質問・コメントはオンラインでのみ受け付けます</u>。会場のWi-Fiはつながりにくい場合がありますので、 申し訳ありませんがスマートフォン等をご持参ください 。

主催:公益社団法人 日本語教育学会社会啓発委員会 助成:一般社団法人 尚友倶楽部

後援:北日本新聞社、公益財団法人とやま国際センター、富山県教育委員会、富山市教育委員会

お問い合わせ 公益社団法人 日本語教育学会 TEL:03-3262-4291

URL:https://www.nkg.or.jp / E-mail:office@nkg.or.jp

